

定例市長記者会見

日 時 令和3年8月2日（月）午後1時10分から

場 所 市庁舎東館8階 802会議室

発 表 項 目

企画管理部 文化国際課

Street Pianoプロジェクトについて . . . 資料1

農林水産部 農業水産課

凍霜害等による呉羽梨への支援について . . . 資料2

農林水産部 農林事務所農業振興課

山田地域における地域おこし協力隊員の採用
について . . . 資料3

活力都市創造部 活力都市推進課

富山駅周辺エリア官民連携推進事業における
社会実験等について . . . 資料4

記者発表資料－ 1

Street Piano プロジェクトについて

1 目的

まちなかの広場などに、かつて幼稚園や児童館に設置され、現在は使用していないピアノを移転・設置し、来街者等に自由に演奏いただくことで、まちなか全体をステージと見立て、自然発生的に音楽が奏でられる雰囲気を醸成し、「コロナの時代」にあっても、市民が生き生きと豊かに暮らせる地域社会の形成を目指すもの。

2 事業概要

(1) ピアノの移転・設置（7月14日（水）設置済）

①富山駅南北自由通路（北側）、②オーバード・ホール（1階）、③ウエストプラザ

(2) ペインティング装飾（7月19日（月）から順次ペインティング中）

市内で活動する画家（富山大学芸術文化学部卒業生）に依頼し、ピアノにペインティング装飾を施すことで明るい空間を演出する。

(3) 事業周知のためのプロモーション（一般開放日以降随時）

多くの方々の演奏を促すため、桐朋学園の学生等に演奏していただくとともに、プロモーション用CMやPR番組を制作・放送する。

3 一般開放開始日

8月11日（水）12時から（予定）

一般開放に合わせ、8月11日（水）に各設置場所でオープニング記念演奏を実施

	設置場所	使用可能時間	ピアノの種類	オープニング記念演奏の演奏時間及び演奏者
①	富山駅南北自由通路（北側）	7：00 ～21：00	グランドピアノ	12：00～12：45 桐朋学園の学生
②	オーバード・ホール（1階）	9：00 ～19：00	アップライトピアノ	13：15～14：00 市内のピアノ教室に通う子どもたち
③	ウエストプラザ			15：15～16：00 市内のピアノ演奏者

※ 設置場所の休館等により、使用できない日時もあります。

4 注意事項等（主なもの）

- ・1回の演奏は1人15分程度までとし、譲り合って演奏いただくこと。
- ・マスクの着用や手指の消毒、ソーシャルディスタンスの確保に努めること。

凍霜害等による呉羽梨への支援について ～呉羽梨緊急支援プロジェクト第１弾～

１ 目的

今年４月の霜や霰しも あられの被害により甚大な被害が生じた本市の特産である呉羽梨生産者の心が折れることなく、希望をもって営農を継続できるよう、梨の出荷に併せて～呉羽梨緊急支援プロジェクト第１弾～を行うもの。

２ 事業概要

（１）小玉呉羽梨販売促進緊急支援事業（市単）

凍霜害の影響により出荷量が減少している呉羽梨選果場において、今年度に限り、例年より小玉の梨（４８玉／箱・１０kg：横径７０mm程度）を市場に出荷するために必要なダンボール箱等の資材に係る費用について支援するもの。

（２）規格外果実販売促進緊急支援事業（市単）

令和３年度中に規格外の呉羽梨等を材料としたスイーツ等の新規商品開発やその商品のPR等販売促進に対して支援するもの。



霰により被害を受けた規格外の呉羽梨の例

３ 今後の予定

令和３年９月議会補正予算に向けて、～呉羽梨緊急支援プロジェクト第２弾～を検討したいと考えております。

山田地域における地域おこし協力隊員の 採用について

1 概 要

山田地域では、水稻をはじめ、リンゴや啓翁桜、馬鈴薯、ソバなどの特色ある農産物が生産されており、農業の盛んなところではありますが、農業従事者の高齢化や離農などによる担い手の減少が進んでおり、今後、生産量の低下や耕作放棄地の拡大などが懸念されています。

今回、農地の保全のほか、新たな視点・発想を取り入れて地域住民と連携しながら山田地域の持続的な発展を目指すため、令和3年6月10日から、地域おこし協力隊員を2名公募し、内1名については、8月1日からの採用が決定いたしました。

農業分野での地域おこし協力隊員については、平成27年度に2名を任命して以来の3人目となります。

なお、平成27年度に任命した2名については、りんご農家として山田地域に定住しておられます。

2 今回採用する地域おこし協力隊員

◎井上 俊明（いのうえ としあき）氏（48歳）

今回、兵庫県神戸市中央区から富山市山田地域へ移住。フレンチレストランでの調理やサービスに長年従事されてきた。富山市の中山間地域での暮らしに興味を抱き、地域おこし協力隊員に応募される。

今後、営農支援をはじめ、農産物直売所「山田の^{かかし}案山子」を拠点とした情報発信、新しい特産加工品の開発などに取り組み、山田地域の持続的な発展に貢献したいと抱負を語る。

問い合わせ先 農林水産部農林事務所農業振興課

電話 468-2449

記者発表資料－４

富山駅周辺エリア官民連携推進事業における社会実験等について

1 目的

路面電車南北接続を契機に、駅北エリア、富山駅、駅南エリアからなる富山駅周辺エリアにおいて、市民が日常的に滞留し、歩きたくなる空間づくり等を実現するため、エリアの持つポテンシャルや官民連携による南北一体的なまちづくりに向けた課題等を把握することを目的とした社会実験を様々な民間事業者等のステークホルダーと実施するとともに、南北一体的なまちづくりに対する民間事業者等の意識醸成に向けた取り組みを行う。

2 事業概要

(1) 全体スケジュール

令和3年度 : 官民による社会実験や意識醸成に向けた取り組みの実施
エリアプラットフォーム（富山駅周辺で南北一体的なまちづくりを進めるための基盤となる協議会）の構築
令和4年度以降：未来ビジョンの策定

(2) 社会実験等の概要

◆富山駅周辺エリアでの社会実験

①既存イベントとの連携による社会実験（新たな日常の創出）

【開催日】令和3年8月27日、9月24日、10月29日（各月末金曜）

【場所】ブルーバール、南北自由通路など

【実施主体】（共催）あいの風とやま鉄道㈱
富山駅周辺開発協同組合
富山ターミナルビル㈱
富山地方鉄道㈱
富山賑わいプロジェクト実行委員会
西日本旅客鉄道㈱富山駅
ブルーバールエリアマネジメント富山
富山市

【主な内容】南口駅前広場で開催中の「ゆうぞら駅市」と連動し、「よぞら駅道」と題し、夜間時に駅北ブルーバールの歩行空間を活用したテラス席営業を行う。

②駅周辺エリアへの平日昼間の外出行動の喚起

【開催時期】令和3年8月～11月

【場所】南口駅前広場など

【主な内容】南口駅前広場等において、子ども向け遊具の設置等、遊び場を提供することで、市民や園児のお散歩先など、平日昼間の外出行動の喚起を図る。

◆トークセッション「駅まちの現在（いま）と未来（これから）」

【開催日時】令和3年9月26日(日)10:30～11:30

【場 所】富山駅北口駅前広場

【主な内容】エリア内の企業経営者と富山市長が、南北接続の実現による富山駅周辺エリアの変化や未来への期待などを語り合う。

登壇者：北陸電力(株) 代表取締役社長 松田 光司 氏

富山ターミナルビル(株) 代表取締役社長 水田 整 氏

富山市長 藤井 裕久

コーディネーター：久和 恵実 氏

◆パネルディスカッション「ヒトとマチのこれから」(仮)

【開催日時】令和3年11月6日(土)13:30～15:00

【場 所】オーバードホール・ハイビジョンシアター

【主な内容】全国各地で官民連携による魅力的な都市空間の創出に取り組む外部有識者を招き、講演やパネルディスカッションを行う。

登壇者：(有)ハートビートプラン 代表 泉 英明 氏

(株)ワークビジョンズ 代表 西村 浩 氏

東京大学 大学院 新領域創成科学研究科 特任助教 三浦 詩乃 氏

富山市副市長 三浦 良平

コーディネーター：富山大学 都市デザイン学部教授 久保田 善明 氏

問い合わせ先 活力都市創造部活力都市推進課

電話 443-2179

社会実験「よぞら駅道」の展開について

●概要

富山駅周辺エリアにおける南北の往来、滞留、滞り、関わりを最大化し、交流人口の増加を目指すため、既存イベントである「ゆうぞら駅市」と連携した社会実験をブルーバールエリアにて展開するもの。

【主催】

富山駅周辺賑わいづくり実行委員会

【期間/時間】

5～10月の月末金曜日/15～19時

【概要】

富山の新鮮な野菜や果物、加工品など、その時々々の旬なものを販売するマーケット



ゆうぞら駅市
えき×みち×わくわく



よぞら駅道
えき×みち×わくわく

ヒトやコトの
相互交流

【共催】

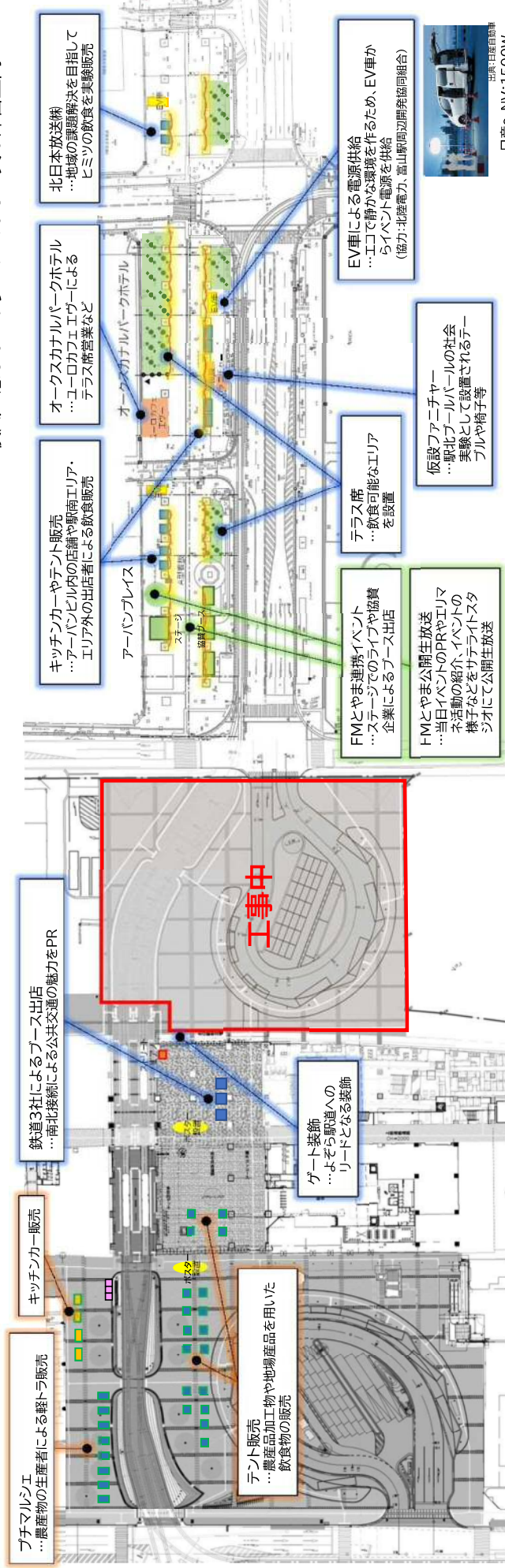
あいの風とやま鉄道㈱・富山駅周辺開発協同組合・富山ターミナルビル
㈱・富山地方鉄道㈱・富山賑わいプロジェクト実行委員会・西日本旅客鉄
道㈱富山駅・ブルーバールエリアマネジメント富山・富山

【期間/時間】

8月27日、9月24日、10月29日/17時半～21時

【概要】

夜間景観で彩られた自然豊かな通りを、
夜風を感じながら歩きたくなく上質な滞留空間へ



◆「ゆうぞら駅市」の様子



◆ゲート装飾イメージ



◆「よぞら駅道」開催イメージ(参考:大手モールBAR)



※内容は変更になる場合があります

定例市長記者会見 記者クラブ代表質問事項

令和 3 年 8 月 2 日
代表幹事社 富山新聞社

問1 市長就任から昨日（8月1日）で100日が経過し、いわゆる「ハネムーン期間」が終了しました。これまでを振り返っての市長の想いと、今後の市政運営に向けての想いを、それぞれお聞かせください。

問2

- (1) 先月11日から学校再編に向けたワークショップが開催されています。各会場における市民の声を踏まえ、学校再編に関する市長の考えや、今後の学校再編に向けての動きをお聞かせください。
- (2) 過去の学校再編に関連して、今春、市教育センターが旧八人町小学校からSakuraビルに移転しましたが、旧八人町小学校跡地の今後の活用方法について、見解をお聞かせください。